

【プレスリリース】



2024年7月31日

株式会社 OIC グループ

ミシュラン掲載ラーメン店「ソラノイロ」が OIC グループに参画。代表・宮崎千尋氏とともに外食産業を国内外で推進へ



スーパーマーケット「ロピア」などを展開する株式会社^{オイシー}OICグループは、2024年7月29日、「ミシュランガイド」掲載のラーメン店「ソラノイロ」と株式譲渡契約を締結し、株式会社ソラノイロが OIC グループへ参画しました。これにより、日本食の代表であるラーメンの事業を、多様な形で、国内外で展開することが可能となります。

OIC グループは、人々が食を通じて楽しい体験をする「食のテーマパーク」の実現を目指して、生産・製造・貿易・卸・小売・外食まで幅広い事業を展開しています。3年連続で「ミシュランガイド」に掲載されたソラノイロ代表・宮崎千尋氏は、ベジタリアンにも対応できるラーメン「ベジソバ」の開発など食の可能性を広げる活動に取り組んできました。この度、OIC グループと宮崎氏は「食を通して人々の生活をより楽しく変革する」という理念が共鳴しあい、ソラノイロの参画に至りました。

今後は、OIC グループ内外のネットワークと宮崎氏の企画・プロデュース力を組み合わせ、ラーメ

【プレスリリース】

2024年7月31日

株式会社 OIC グループ

ン店という外食産業だけでなく、チルド麺の PB 商品開発など多様な形でラーメン事業の新しい可能性を広げ、世界に通じるラーメンブランドを確立していく予定です。

両社はこの取り組みにより「日本食を世界へ」という OIC グループの目指す未来を実現していきます。

ミシュラン掲載の人気ラーメン店「ソラノイロ」が OIC グループに参画

スーパーマーケット「食生活♥♥(ラブラブ)ロピア(以下、ロピア)」をはじめ、「食の総合流通業」を展開する株式会社 OIC グループ(以下、OIC グループ)は、2024年7月29日、子会社の株式会社 eatopia ホールディングスを通じ、「ミシュランガイド東京」ビブグルマンに掲載されたラーメン店「ソラノイロ」と株式譲渡契約を締結し、株式会社ソラノイロが OIC グループへ参画しました。

OIC グループは「食の総合流通業」として、食品専門スーパーマーケット「ロピア」をはじめ、生産・製造・貿易・卸・小売・外食まで、幅広い事業を展開しています。そして、多様な事業を展開し組み合わせることでシナジーを生み出し、人々が食を通じて楽しい体験をする「食のテーマパーク」の実現を目指しています。

3年連続で「ミシュランガイド東京」に掲載されたラーメン店「ソラノイロ」代表・宮崎千尋氏は、ベジタリアンにも対応できるラーメン「ヴィーガン」の開発など食の可能性を広げる活動に取り組んできました。この度、OIC グループと宮崎氏は「食を通して人々の生活をより楽しく変革する」という理念が共鳴しあい、ソラノイロの参画に至りました。

今後は、OIC グループ内外のネットワークと宮崎氏の企画・プロデュース力を組み合わせ、ラーメン店という外食産業にとどまらず、チルド麺の PB 商品開発など多様な形でラーメン事業の新しい可能性を広げ、世界に通じるラーメンブランドを確立していく予定です。

「ベジソバ」をはじめ300種類以上のレシピを開発・提供。ラーメンの可能性を広げ続ける革命児・宮崎千尋氏

【プレスリリース】

2024年7月31日

株式会社 OIC グループ

今回グループに参画する株式会社ソラノイロ代表の宮崎千尋（ちひろ）氏は、人気豚骨ラーメン店で修行後、2011年に麹町でラーメン店・ソラノイロ一号店をオープン。それ以来、既成の概念にとらわれず、「まだ見ぬお客さまと業界の発展のために」をスローガンに食材の可能性を広げ、新しいラーメンを提案し続けてきました。



株式会社ソラノイロ
代表 宮崎千尋氏



宮崎氏は、ヘルシー志向の女性でも食べやすい「ベジソバ」、ベジタリアンの人でも食べられる「ヴィーガン（ラーメン）」、小麦アレルギーを持つ人でも食べられる「グルテンフリー（ラーメン）」、筋トレ後にタンパク質を補える「マッスルラーメン」を開発・提供するなど、今までラーメンを楽しめなかった層にまで、ラーメンの魅力を届けるアイデアと行動力から、ラーメン業界で“革命児”と呼ばれています。

また、ラーメンの可能性を広げるため、多くの生産者のもとに足を運ぶ、6,500軒以上のラーメンを食べ歩く、300種類以上のレシピ開発をするなど、たゆまぬ努力を続けています。この食材と味へのこだわり、新しい挑戦が評価されて、2015年から17年には3年間連続で「ミシュランガイド東京」ビブグルマンに掲載されました。現在、東京駅にある「そらのいろ NIPPON」と「家系ラーメン 革新家 TOKYO」は、インバウンド客にも人気で、連日、国内外のお客さまが行列をなしています。

現在では活動の幅を広げ、外食チェーン、コンビニエンスストアや国際線機内食のメニュー開発にも携わっています。



▲「ソラノイロ ARTISAN NOODLES (麴町本店)」で提供する「人参のベジソバ」

「食のテーマパーク」の実現を目指す OIC グループ。ソラノイロ参画で生み出す新しいシナジー

OIC グループは、人々が食を通じて楽しい体験をする「食のテーマパーク」の実現を目指し、「食の総合流通業」として、食品専門スーパーマーケット「ロピア」をはじめ、生産・製造・貿易・卸・小売・外食まで幅広い事業を展開しています。さらに多様な業種・業態のグループ会社を増やすことで、食を通じて世界中の人々を楽しませるための多くのシナジーを生み出したいと考えています。既に27社（ソラノイロ含む）がグループ会社になっており、2031年度にはグループ会社100社、国内外合わせて売上高2兆円を目指しています。

OIC グループ内外のネットワークに代表・宮崎氏の企画・プロデュース力を掛け合わせることで、例えば下記のような事業展開が可能となります。

- ・ 精肉を得意とするロピアの食材を活用したラーメンの開発 / 提供

【プレスリリース】

2024年7月31日

株式会社 OIC グループ

- ・ 生鮮スーパーマーケット「アキダイ」のフルーツや野菜を使用したラーメンの開発 / 提供
- ・ 老舗醤油醸造会社と共同での新しい醤油ラーメンの開発 / 提供
- ・ 大きさや形が規格外で廃棄される青果を活用したメニューの開発 / 提供
- ・ 家で簡単な調理で食べられるチルド麺の開発 / 販売

その他にも、OICグループとソラノイロは、ラーメン店という外食産業を中心に、様々な形で人々の生活を楽しくする食を届けていきます。

世界に通じるラーメンブランドを確立し、日本食の魅力を届ける

OICグループは「食のテーマパーク」の実現とともに、日本食の魅力を世界へ届けることを目標に掲げています。ラーメンは、寿司、焼肉、焼き鳥などとともに、世界で認知が高く人気の日本食カテゴリーです。そのラーメン業界で革命児とされる宮崎氏率いるソラノイロが参画したことは、OICグループが実現する未来にとって大きなインパクトがあります。

既にインバウンドで人気のラーメンを、世界各地のニーズに合わせて届けられれば、より多くの人に受け入れられ、人気を博すことができるはずです。OICグループとソラノイロは今後、ともに世界に通じるラーメンブランドを確立し、「日本食を世界へ」というOICグループの目指す未来を実現していきます。

OICグループについて

「おいしい」「たのしい」体験を、世界に届ける食品総合流通業を目指すOICグループは、1971年に精肉専門店として創業し、他の生鮮食品も取り揃えるスーパーマーケットに事業を拡大しました。さらに現在では、小売事業の枠を超え、生産製造事業、貿易・PB・卸事業、外食産業まで幅広い事業を通じて、「おいしい」「たのしい」体験を、世界に届ける「食のテーマパーク」を目指しています。日本国内のみならず、アジアで事業を拡大し、2031年度までに、売上高2兆円の実現を目標にしています。

商号：株式会社 OIC グループ

本社：神奈川県川崎市幸区南幸町2丁目9番地

設立：1971年4月28日

代表取締役：高木 勇輔

売上高：4,126億円（2024年2月期）

【プレスリリース】

2024年7月31日

株式会社 OIC グループ

事業内容：食品スーパーマーケット・食肉専門店・外食店舗の運営、肉加工品・パン・惣菜・調味料等の製造・販売、食肉・青果物の生産・販売、生鮮品・加工食品・酒の輸出入・卸

店舗数：食品スーパーマーケット「ロピア」は全国16の都道府県と台湾で計98店舗（2024年7月末現在）。首都圏を基盤としながらも、大阪や京都など関西圏、さらに中部圏でも展開し、2023年には九州エリア、東北エリアへ進出。2024年3月には沖縄県への出店、8月に青森県、11月には北海道への出店を行う。

株式会社ソラノイロについて

商号：株式会社ソラノイロ

本社：東京都千代田区平河町1-3-10ブルービル本館1B

設立：2011年6月14日

代表者：宮崎 千尋

売上高：4億円（2023年12月期）

事業内容：飲食店の運営及び経営・飲食店の運営指導・メニュー開発指導・コンサルティング・店舗プロデュース（企画 / 設計支援）・各種研修・セミナー運営・各種講演・ラーメンの製造販売・自社商品の小売 / 通信販売事業